



本当の努力とは

全校朝会で、努力について考えてみました。私たちが普段何気なく使っている“努力する”とはどんなことでしょうか。努力という意味を調べると「ある目的を達成するために途中で怠けたりせずに強い気持ちで励むこと」と書いてあります。とても厳しい言葉です。

では努力したけど目的が達成できなければそれは努力ではないのかという疑問を抱いた児童生徒もいました。確かに報われない事もあると思いますが、失敗をしながら試行錯誤することで次の手だてを考える事が努力の秘訣だと思います。継続的に取り組む過程が大切であり、もうダメだと思った時にあきらめずに頑張る力を養う事だと考えています。

本当の努力とは、目的に向かって継続的に取り組んだ事が自信となり自分を支える力になる事であり、これからの人生を豊にしてくれることではないでしょうか。

壁にぶつかる
そこで努力する場が
与えられたと感じ
挑戦するから
新しい世界が開ける
あきらめてはいけない

現地校との交流会

5月12日(木)本校の体育館で小学部2年生と、近隣校のハヌル小学校の2年生の皆さんと一緒に折り紙や歌の披露などで交流会を進めました。この交流会は2年生の交流会を皮切りに全ての学年で1学期と2学期に年2回実施しています。

我が国では、グローバル人材の育成について政府内で様々な検討がなされてきましたが、国内でグローバル人材の育成には限界があるようです。それに比べ海外で生活している子ども達にとっては、肌で感じ、実際に交流をすることで価値観は、国内の子ども以上に身に付きグローバルな子どもに育っています。日本の良さに改めて気づき自分とは違うものの見方や考え方があることを理解し、相手の立場に立って考えることができる子ども達は、立派なグローバル人材として活躍してくれることでしょう。これから日本と韓国や諸外国との架け橋になれる子ども達が育っていることを嬉しく思います。

2年生



4年生



6年生



中3絆深まる修学旅行

スローガン「五感 ～韓国を感じろ！感謝・感動・完全燃焼～」

5月25日早朝ソウル駅に集合し出発式では、実行委員長から「最高の思い出をつくること」「ソウル日本人学校の生徒としての責任と自覚をもつこと」という内容の挨拶があり、修学旅行に対する思いが伝わってきました。車窓から流れる風景を楽しみながら一路慶州へ向かいました。

慶州の世界遺産を見学し、韓国の歴史や文化に触れ、ナザレ園では、おばあちゃんと一緒に赤とんぼやふるさとを歌い一時の時間を過ごしました。ナザレ園の園長先生からは、生徒の態度にとっても感心されておられました。この修学旅行で更にクラスの絆が深まったことと思います。



下学年春の遠足

5月23日(月)下学年春の遠足を実施しました。1年生から3年生までの合同遠足です。特徴的なのは、3年生がリーダーとなって1、2年生のお世話をしながらグループで活動することです。

リーダーとなって1、2年生のお世話をしている3年生の姿がとても頼もしく映りました。楽しい思い出と3年生にとっては、責任を果たすことやリーダーとしての役割など多くのことを学んだ遠足でした。



6月・7月の主な学校行事

9	木	中学部 駅伝大会	18	土	土曜日授業参観
10	金	小3 親子レク、茶話会	22	木	小6 修学旅行 ～24日
		小2 上岩洞探検			中学部 学期末試験 ～24日
14	火	中学部 第2回進路説明会	4	月	学級懇談週間 ～8日
15	水	中学部 善一中交流会	7	木	幼稚部 七夕祭り
		なかよし弁当			小4,5 宿泊学習 ～8日

今月の在籍数

6月7日現在

幼稚部	69
小学部	296
中学部	87
全校	452